

＜Ⅰ＞自然環境の状況

1 自然・地形・気候

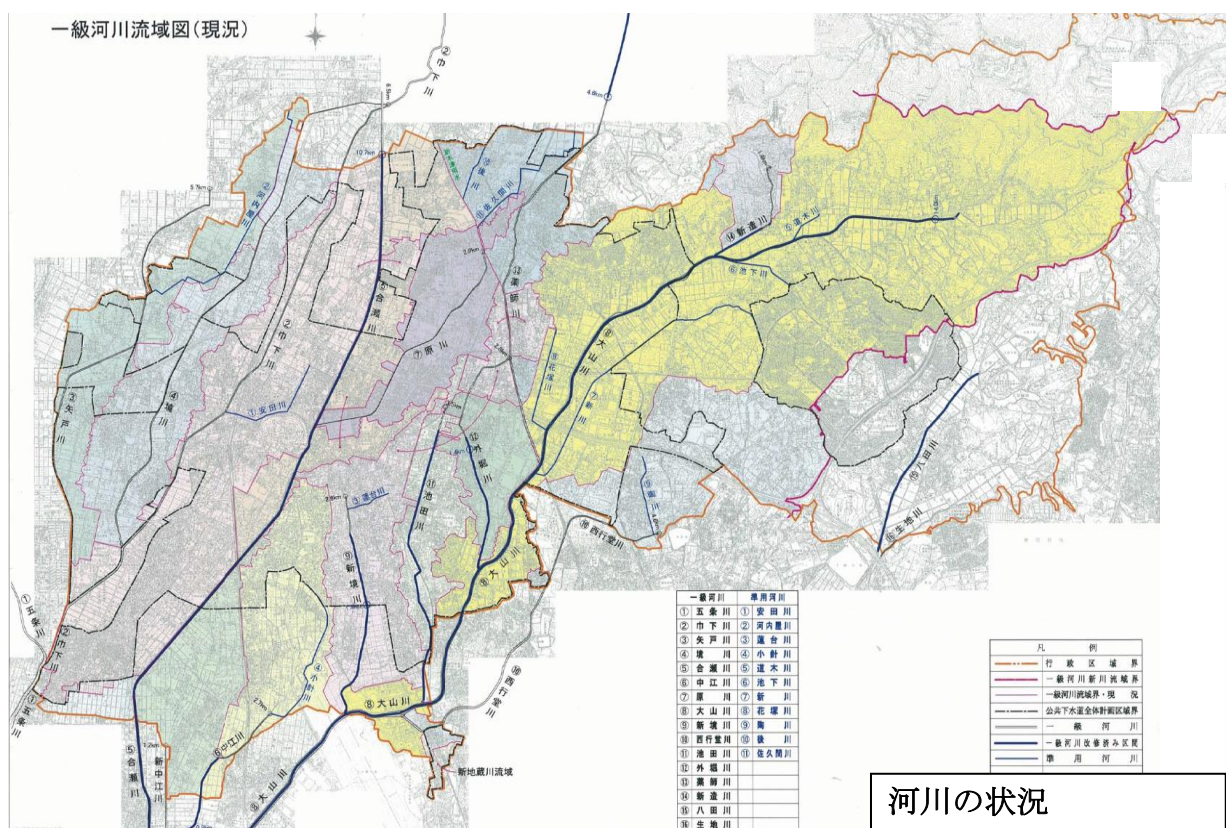
本市の地形は、北東部が天川山（279m）を最高部とした丘陵地で、中央部から西部が平坦地となっており、全体的には、東高西低の特徴を持っています。

北東部の丘陵地は、隣接する犬山市域とあわせて愛岐丘陵とも呼ばれ、岐阜県域から名古屋市の東部地域、さらには知多半島に連なる比較的緩やかな傾斜地形を有しています。市の中央部には、平坦な洪積台地の段丘地形が広がり、西部の沖積地とともに、この平坦地は多くの市民が住む市街地や産業集積地域として活用されています。

本市を流れる自然河川は、五条川水系と大山川水系に分けることができます。五条川の支流である矢戸川・境川・巾下川などは、犬山扇状地の南端から流下しています。

大山川は、本市北部の丘陵地帯を集水地とし、倉谷川、稚児川、池下川などを合流し、池之内、本庄地内で方向を変えて南下しています。さらに、本市南端で西行堂川と合流しています。その他、かんがい用水として、合瀬川（木津用水）、新木津用水、入鹿用水などがあります。

本市は、気候的には、太平洋岸気候区の特徴である夏高温多雨で冬小雨という傾向があります。年平均気温は約 16℃と温暖で、降水量にも恵まれています。また、冬には伊吹おろしと呼ばれる強い北西風が吹く日が多くなっています。



2 気象

この表は、小牧市消防本部（小牧市安田町 119 番地、北緯 35 度 17 分、東経 136 度 54 分（世界測地系））の観測値です。

平均気温、平均湿度は 1 日 24 回（毎正時）の平均です。

年 次 及び月	気温(℃)			湿度(%)	降 水 量(mm)		風 速(m/s)	
	平均	最高	最低	平均	総降水量	最大日量	平均	最大瞬間
令和 4 年	16.6	38.6 (7 月 1 日)	-2.6 (1 月 1 日)	68.8	1,745.0	110.0 (7 月 3 日)	2.2	21.6 (9 月 19 日)
令和 5 年	17.3	38.7 (7 月 27 日)	-4.1 (1 月 25 日)	68.8	1,517.5	127.0 (6 月 2 日)	2.2	19.9 (11 月 28 日)
(月別)								
5 年 1 月	4.8	14.8	-4.1	66.9	26.5	14.5	1.9	18.1
2 月	6.2	16.8	-1.7	59.5	43.5	29.0	2.3	18.6
3 月	12.3	24.1	1.8	60.9	79.0	26.0	2.1	19.0
4 月	15.5	27.8	5.1	62.2	165.0	42.0	2.6	19.1
5 月	19.9	33.3	9.8	65.3	194.5	73.5	2.5	16.8
6 月	23.7	33.3	14.7	75.0	319.5	127.0	2.1	18.5
7 月	28.7	38.7	20.5	73.6	96.5	24.5	2.1	15.0
8 月	29.3	37.8	23.4	76.2	185.0	46.0	2.7	18.8
9 月	27.3	36.3	19.5	76.2	156.0	54.0	1.9	16.0
10 月	18.1	26.8	8.8	68.4	113.5	33.5	2.1	16.1
11 月	13.4	25.9	3.8	71.3	72.5	22.5	2.0	19.9
12 月	8.1	20.8	-1.0	69.8	66.0	25.5	1.8	17.5